



こんにちは
じょう
城

日本共産党

堺市議員の

かっ
ゆき
勝行です

2007年01月/No.14

南区美木多上322

TEL 297-1777

日本共産党堺市議団

地域連絡事務所



美多弥神社

新年明けましておめでとーございませう。
今年もよろしくお願ひ致します。
今年、一斉地方選挙と参議院選挙が行われる年です。
日本の政治のあり方やその方向が同われ
ている時、有権者がそれを選んでくれる絶好
の機会です。
大いに政治を語り、多くの人に、政策や
自らの考えを訴えて頑張りませう。
今年もよろしくお願ひ致します。

命

は、昨年選ばれた「漢字」です。いじめによつて自ら命を絶つ痛ましい事件が相次ぎました。親からの虐待で子どもの命が奪われる事件、生活保護を受けられずに餓死する事件、国民健康保険証を取り上げられ病院に行けず手遅れで亡くなる事件など事態は深刻です。イラク戦争では罪のない多くの人々の命が奪われています。自衛隊が今も現地に派遣されています。何よりも命が大切にされる政治が求められています。

戦争はもつとも命を粗末にするもの！
憲法九条を守らなさい！

昨年、教育基本法改悪案を自公が単独で強行、防衛庁を防衛省に昇格させ、自衛隊の海外派兵を本来任務に位置づける法案には民主党も賛成しました。次は、憲法九条を変えようとしています。民主党も変えることに賛成しています。

日本を戦争する国にはなりません。圧倒的世論で憲法改悪にストップをかけませう。

子どもの権利条約、憲法九条・憲法二十五条を守り生かしてこそ……

子どもの最善の利益を優先する「子どもの権利条約」、戦争しないことを定めた「憲法九条」、生きる権利を保障する「憲法二十五条」を守り生かすことこそ「命」を大切に
する政治ではないでしょうか。

弱い者いじめの政治が「命」を脅かしています。

生活保護を受けられずに餓死した事件や国民健康保険証を取り上げられて手遅れで命をおとす事件は
最たるものです。

昨年、定率減税半減、高齢者への各種税控除の廃止・削減で大増税となりました。更に、介護保険料値上げや「障害者自立支援法」施行で、高齢者や障害者に多大な負担が押し付けられました。これって、自公政治による「弱い者いじめ」ではないでしょうか。

「負担の公平性」とか「受益者負担」とよく言います。利益を受けるのだから負担するのは当然で、それが公平なんだと言います。しかし、人間として生きるために必要な援助が利益を受けることになるのでしょうか。加齢や病氣、障害をもつのは本人の責任ではありません。介護や医療などを受けるのは、憲法二十五条で定められた「生きる権利」の行使ではないでしょうか。今、これが脅かされています。

日本共産党堺南区の市民アンケートへのご協力ありがとうございました！
 12月14日までに429通が寄せられました。
 引き続き受け付けていますのでよろしくお願いします。
 皆さんの声を行政に反映させて今年も頑張ります。

12月14日までの集計を報告します。紙面の関係で一部となりますのでご了承ください。

